

# 中学校統合準備委員会だより 第2号

◆◆ 平成29年4月の統合をめざして ◆◆

第2号 平成27年11月1日  
中学校準備委員会 事務局

第2回目の中学校統合準備委員会が平成27年10月29日に開催され、各部会で協議した報告事項の確認を行い、情報の共有を行いました。今後は部会ごとに課題、問題を検討・協議していくことを確認しました。

また、この準備委員会の設置より以前から依田窪南部中学校と和田中学校の先生方で構成されている学校統合準備委員会（学校運営部会）の原澤校長先生（依田窪南部中学校）から「新生依田窪南部中学校」のグランドデザインの考え方が示され、中核教員（学校統合にかかわる担当の先生）の依田窪南部中学校の笠原先生からこれまでの統合に向けた会議の状況や当面の課題、スケジュール等の説明を受けました。

※裏面参照

第1回中学校統合準備委員会で5つの部会構成が決まり、それぞれの部会が依田窪南部中学校視聴覚室において開催されましたので、その内容を部会ごとにお知らせします。



## ■総務部会

### ◎部の構成（敬称略）

部会長 森田 正（依田窪南部中学校PTA副会長）  
副部会長 遠藤 剛（和田中学校3学年会長）  
部員 荻原 良次（和田中学校2学年会長）  
宮阪 勇（長門小学校PTA副会長）  
清住 朋也（武石小学校PTA副会長）  
坂楨 邦章（和田中学校長）  
原澤 利明（依田窪南部中学校長）  
平岩 芳美（和田小学校長）  
松井 誠彦（武石小学校長）



太田 守（長門小学校長）  
笠原 孝志（依田窪南部中学校中核教員）

◎開催日 平成27年10月2日（金）

### ◎会議の内容

- ①閉校に関する事業について
  - ・和田中学校内にある歴史的財産は、学校でリストアップしておく。（校舎の跡利用の仕方によって調整がある。）
  - ・閉校記念誌や式典等は別に専門の（仮）編纂委員会等を立ち上げて進めていただく。閉校に関する事なので和田地域の方や学校で組織をしてもらう。（記念誌は掲載する内容によっては2年程の期間を要する。）
- ②閉校に関する事業について
  - ・開校式典等に関する予算は平成29年度とする。
  - ・式典のみであれば入学式当日の最初に行うのが良い。ただし同時に記念行事を行うのであれば別の日のほうが良い。
- ③学校用品等補助対象品目について
  - ・途中の学年から統合となる生徒の学用品等は長和町で支給する。
  - ・制服は統合時に新たに南部中の制服を町で支給する方向で検討。
- ④今後の進め方について
  - ・学校（学校運営部会）として統合後の学校運営や教育目標をたてていく。

## ■通学・安全部会

### ◎部の構成（敬称略）

部会長 氏原 慎夫（和田小学校6学年会長）  
副部会長 笠井 淳（依田窪南部中学校教務主任）  
部員 櫻井 寿恵（依田窪南部中学校1学年会長）  
水野 小波（長門小学校6学年会長）  
清水 良英（和田小学校4学年会長）  
佐藤 知美（武石小学校5学年会長）  
神津 良和（JRバス関東長久保営業所長） 吉田 光雄（JRバス関東長久保営業所）  
今井 拓也（和田中学校統合担当教員） 富岡 英敏（長門小学校教務主任）  
宮島 哲也（武石小学校教務主任） 都築 由美（依田窪南部中学校教員）  
笠原 孝志（依田窪南部中学校中核教員）



◎開催日 平成27年10月7日（水）

### ◎会議の内容

- ①通学方法の現状について
  - ・南部中の現在の通学形態、バス運行時刻表、利用者数、保護者送迎の実態などの通学状況を確認しました。
- ②今後の進め方について
  - ・JRバスへの運行委託とするか、専用のスクールバスを購入して運行するかの方法が考えられる。和田地域の保護者からは通学に負担がかからないようにという要望が大きい。
  - ・和田から直通で来るようなルートでお願いしたい。
  - ・現在、長門地域は朝部活に合わせて来るバスが1台、通常の登校用が姫木発、長久保発、大門発の3台運行している。効率や費用を考えると長久保発のバスを和田から出発させれば対応できると考えられる。
  - ・和田からは当面は45～50人位の生徒が利用していくことになる。
  - ・輸送人員を見込んで、次回は運行ダイヤの案を資料として出す。
  - ・運行ルートの現地視察を実際にバスに乗って計画したい。

## ■PTA部会

### ◎部の構成（敬称略）

部会長 大谷 直史（依田窪南部中学校PTA会長）  
副部会長 坂井 知紀（和田中学校PTA副会長）  
副部会長 寺島 誠（長門小学校PTA会長）  
部員 中原美奈子（依田窪南部中学校2学年会長）  
藤田 千恵（長門小学校5学年会長）  
氏原 理香（和田小学校5学年会長）  
竹内 秀樹（武石小学校PTA会長） 近藤 均（武石小学校6学年会長）  
両澤 宏樹（和田中学校教頭） 神田 博幸（和田小学校教頭）  
笠井 淳（依田窪南部中学校教務主任） 笠原 孝志（依田窪南部中学校中核教員）



◎開催日 平成27年9月29日（水）

### ◎会議の内容

- ①各校のPTAの現状について
  - ・和田PTAは小中学校一つの組織であるため、南部中の組織を基本のたたき台として今後検討していく。
  - ・南部中のPTA正副会長は、これまでは武石地区と長門地区が交互に務めている。統合後は行政区（武石・長和）とするか、3地区とするか児童数等を考慮して検討していく。
  - ・支部についても差異があるので、検討していく。
  - ・学年役員は、その学年によって選考方法が色々あるので今後検討していく。
- ②今後の進め方
  - ・次回に役員を選出方法の方向付けをする。
  - ・途中から通うことになる学年の関わり方も協議していく。
  - ・長門地区や武石地区の保護者も不安があるので、統合により大きな影響を受ける現小5年・6年・中1年の保護者を対象にアンケート方式で意見を伺う。他市町村の統合校のアンケートを例に設問を部会長と事務局で検討する。
  - ・PTAと児童・生徒の交流を計画するため、次回までに計画案を持ち寄る。

## ■コミュニティスクール部会

### ◎部の構成（敬称略）

部会長 伊藤 勝廣（和田学校運営協議会長）  
 副部会長 西澤 直記（和田小学校教務主任）  
 部員 齋藤 廣（和田地区自治会長）  
 楓山 伸行（大門地区自治会長）  
 金澤 正廣（長久保地区自治会長）  
 西依 清治（古町地区自治会長）  
 広川 裕助（武石地区自治会連合会長）  
 羽田 友美（和田中学校1学年会長）  
 舟久保真理子（長門小学校4学年会長）  
 樋口 勲（和田学校運営協議会副会長）  
 久保田 聡（依田窪南部中学校教頭）  
 今井 康哲（長門小学校教頭）  
 西村 良幸（和田中学校教員）  
 笠原 孝志（依田窪南部中学校中核教員）



清住 洋子（武石地域協議会長）  
 大日向志伸（依田窪南部中学校3学年会長）  
 近藤 優子（武石小学校4学年会長）  
 龍野 賢一（和田学校運営協議会コーディネーター）  
 小川 広幸（和田中学校教務主任）  
 原 幸子（武石小学校教頭）  
 畑 陽子（依田窪南部中学校教員）

◎開催日 平成27年10月14日（水）

### ◎会議の内容

#### ①コミュニティスクール等の制度について

- ・伊藤部会長より信州型コミュニティスクールの説明がなされ、資料により確認した。
- ・和田小中学校でのコミュニティスクールの取組をプロジェクトにより説明があった。
- ・武石小、長門小、南部中で現在行われている地域での体験活動の事例を各教頭先生からあげていただいた。

#### ②今後の進め方

- ・自治会役員の任期が年内となっているので、引き継ぎをお願いしたい。
- ・コーディネーターを準備委員会だよりでも募集してみようか。
- ・人選のアプローチをどのようにしていくかよく検討してほしい。
- ・学級PTAの時にも話題にいただき、相応しい人がいければ照会してもらえよう願います。
- ・次回は平成28年2月上中旬あたりに開催する。その際に、各学校のコミュニティスクールの組織図ができていれば資料として出してほしい。
- ・南部中では特に学習ボランティアをしていただける方を望んでいる（放課後に学習をみってもらう活動など）。
- ・和田学校での取組みの良い部分を南部中にどのように引き継いでいくのかが、この部会の役割でもある。地域の方の協力が不可欠である。
- ・12/19に和田中アントレ学習発表会、H28.3/1には第3回和田学校運営協議会が公開形式で行われるので、部会や準備委員会の皆さんに見に来ていただきたい。

## ◆学校間交流が始まりました。

### ◎依田窪南部中学校1年生が和田中学校を取材し、紫苑祭（文化祭）で発表

8月28日（金）南部中1年生代表4名が和田中学校を訪問して校内の取材を行ったり、和田中1年生へのインタビューを中心に交流を行いました。南部中生から「和田中学校の特徴ある活動はどんなことですか」「統合に向けて不安なことや要望はありますか」と質問されると、和田中生が「アントレ学習や、ぬか雑巾での床磨きなどの活動があります」「クラスがどうなるか不安です。男子バレー部をつくってほしいです」と自分たちの思いを語っていました。活動を通してすっかりうちとけた様子で、楽しい一時が過ごせたようです。



（和田中1年教室での交流）

### <取材した南部中生の感想>

和田中の先生、生徒の皆さんが丁寧に教えてくださり、和田中のいろんな事を知ることができました。アントレ学習、お茶会や生け花など和田中の素晴らしい行事、また、地域の人との関わりなど南部中にもあればいいなと思う事ばかりでした。和田中と統合することが、前より楽しみになりました。親切に教えていただき本当にありがとうございました。

### ◎上小吹奏楽交歓会にて南部中・和田中合同チームが演奏・・・9月5日（土）

部活動交流の第一弾として、両校の吹奏楽部が同じ曲に取り組み、合同練習を経て吹奏楽交歓会で発表してきました。この取り組みは両校部員の交流ができたばかりでなく、互いのよい面を学び合い、また刺激し合う中で曲を完成させることができ、生徒にとって大変貴重な機会となりました。今後も交流を深めていきたいと考えています。

## ■学校運営部会

この部会は、依田窪南部中学校と和田中学校の先生方で組織する統合に向けた中学校統合準備委員会と兼ねた部会です。すでに、依田窪南部中学校の原澤校長

先生及び和田中学校の坂積校長先生と学校統合を契機に魅力ある学校づくりを推進する笠原中核教員を中心に準備が進められ、教育委員会の中学校統合準備委員会に先駆けて発足しました。第1回目を平成27年6月30日に開催し、学校間の統合に対する認識の格差是正や準備内容、スケジュール、統合後の新生「依田窪南部中学校」のグランドデザインなどを中心に話し合いが進められました。10月7日には、今年4月に統合、開校した佐久穂中学校を両校の代表が視察し、情報交換を行いました。

期日	会議など	主な内容
5/13	南部中・和田中職員打合せ会	修学旅行・生徒会運営・交流・部活動等
6/30	南部中・和田中合同準備委員会	統合に向けた組織・スケジュール等
7/28	南部中・和田中合同準備委員会	部会スケジュール・教科等
8/4	県教育委員会との打合せ	活力ある学校づくりの意見交換
8/27	第1回中学校統合準備委員会	設置要綱、委嘱書の交付、組織編成等
9/11	活力ある学校づくり視察	筑北小学校
10/7	和田中・南部中職員合同視察	佐久穂中学校
10/29	第2回中学校統合準備委員会	部会の活動報告等

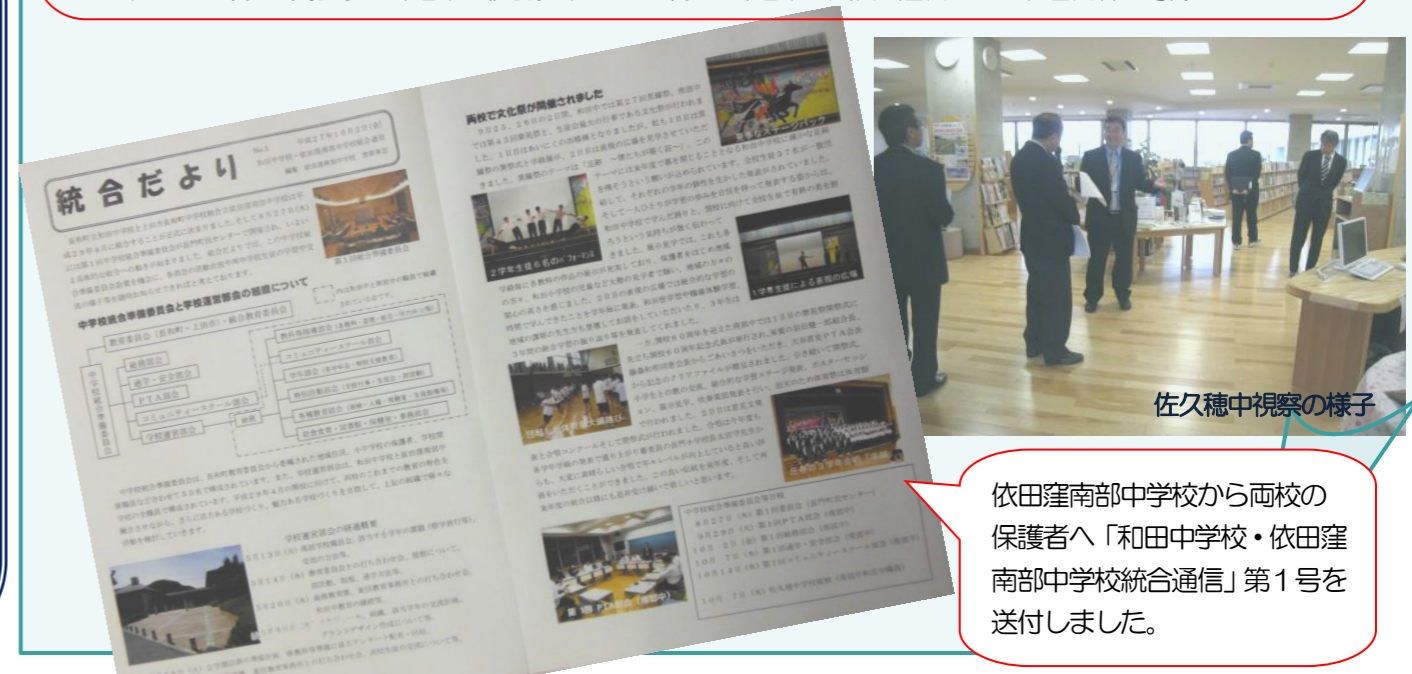
※抜粋して報告します。

### ◎今後の活動予定

- 11月11日（水）南部学校職員会：部会毎に学校運営計画の検討・作成。
- 11月25日（水）学校運営部会：全体会（統合に関わる講演会）、部会毎に学校運営計画の検討・作成。
- 12月～3月毎月 南部中和田中合同職員会：部会毎に学校運営計画の検討・作成。
- 3月下旬 平成28年度学校運営計画、平成29年度学校運営計画原案完成。

### ◎今後取り組む主な内容

- 今年度中に新生依田窪南部中学校（平成29年度）の学校運営計画原案を作成する（来年度も引き続き検討する）。今後実施予定のPTAアンケートの結果等をできる限り教育計画づくりに反映させる。統合準備委員会各部会での検討内容もふまえて作成をすすめる。
- 平成28年度の教科運営計画の作成。※平成28年度は南部中と和田中で可能な限り統一した教科運営を行う。進度、教材、テスト日程、評価方法等のすりあわせ。各教科の備品の確認と整理。総合的な学習の時間の指導計画原案作成（コミュニティスクールとの関連を持たせる）。
- 平成28年度学校行事、学年行事の検討。特に1、2年生の交流を推進する（泊を伴う行事を含む）。
- 平成29年度に開設する部活動の検討。平成28年度の部活動の交流（合同チーム、合同練習等）。



佐久穂中視察の様子

依田窪南部中学校から両校の保護者へ「和田中学校・依田窪南部中学校統合通信」第1号を送付しました。